



県政のしおり

FUKUOKA 2020



はじめに

福岡県は、3つの海(筑前海、有明海、豊前海)や筑後川など豊かな自然環境に恵まれ、新鮮な海の幸、山の幸がたくさんあります。また、古くからアジアとの交流が盛んで、石炭や鉄の生産を通じ、日本の近代化を支えてきた歴史もあり、高度なものづくりの技術力が蓄えられています。

今後も、時代の変化にしっかり対応していくことによって、県民の皆さま、県内の各産業、各地域を元気にし、誰もが住み慣れたところで「働く」「暮らす」「育てる」ことができる地域社会をつくっていき、福岡県のさらなる発展に全力を尽くしてまいります。

この冊子は、県のすがたや施策などを分かりやすく紹介したものです。ご一読いただき、福岡県についての理解を深めていただければ幸いです。

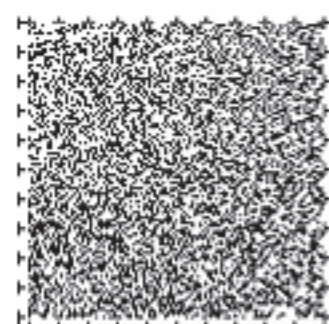


福岡県知事 小川 洋

目次

- 県庁案内～ようこそ県庁へ～ 02
- 福岡県の主要施策 03
- 福岡県の財政 04
- 福岡県のあゆみ 05
- 福岡県のすがた 06
- 福岡県の市町村 07
- 福岡県の産業 08
- ふくおか自慢の県産品 09
- 福岡県の伝統工芸品 11
- 福岡県の世界遺産 13
- 福岡県の代表的な祭り 14

このマークは
目の不自由な方
などが使う
音声コードです



県章



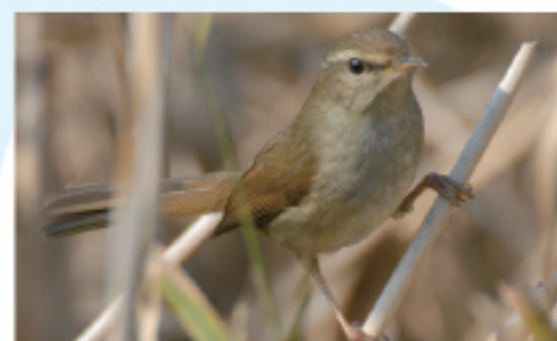
梅の花を形どり、県の発展と県民の融和をあらわしています。昭和41年5月10日公募によって県が決めました。

県の花・うめ



昭和29年3月19日NHK植物友の会が太宰府の梅にちなんで決めました。

県の鳥・うぐいす



昭和39年7月3日公募によって県が決めました。

県の木・つつじ



昭和41年9月5日みどりのニッポン全国運動で決められました。

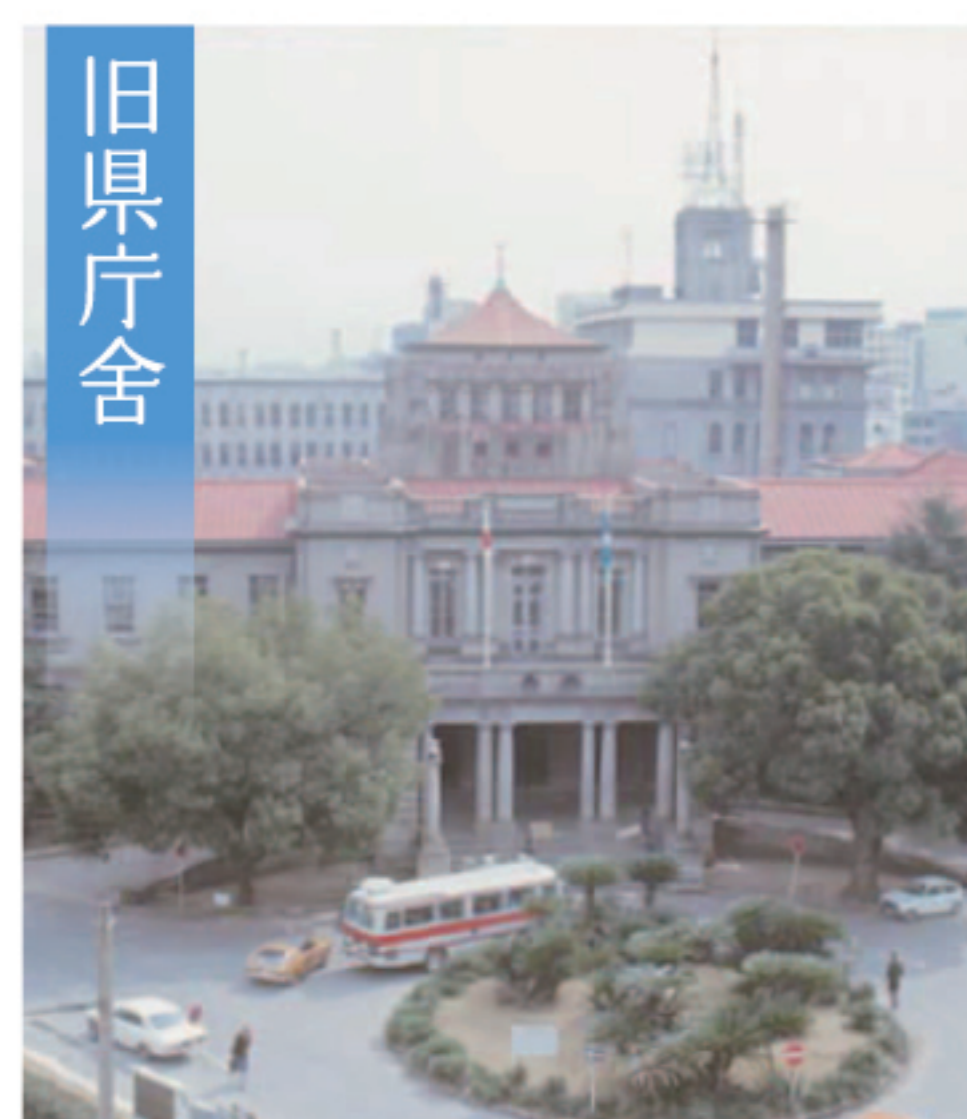
県庁案内～ようこそ県庁へ～

福岡県庁は隣接する東公園と一体となった環境をつくりだすために「水と緑の中の県庁」をテーマに、昭和56年に建てられました。庁舎は、議会棟、行政棟、警察棟に分かれています。



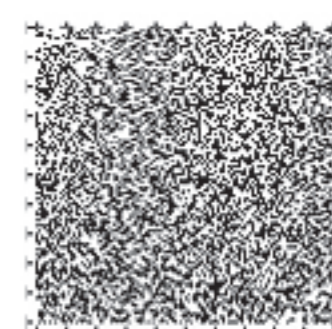
棟名		構造	延床面積(m ²)	高さ(m)
議会棟	議場棟	地上4階・塔屋1階建	3,943.55	29.80
	事務棟	地下1階・地上4階・塔屋1階建	10,080.28	27.85
行政棟		地下3階・地上11階・塔屋1階建	77,082.21	48.20
警察棟		地下1階・地上6階・塔屋2階建	38,759.61	34.65

県庁舎のおいたち



跡地には、国際・文化・情報の交流拠点施設「アクロス福岡」が建つ

- 明治4年7月 廃藩置県
下名島町会所の藩庁を県庁とする
- 明治4年9月 県庁を福岡城内に移転
- 明治9年7月 県庁を天神町に移す(木造、一部洋風漆喰塗壁造り)
- 明治44年7月 旧県庁舎本館新築工事に着手
(木造れんが造り2階建、地下室付一部3階建)
- 大正4年2月 旧庁舎本館竣工
- 昭和4年7月 旧庁舎西別館竣工
(鉄筋コンクリート造り5階建地下付)
- 昭和27年12月 旧庁舎南新館竣工
(鉄筋コンクリート造り4階建)
- 昭和34年2月 旧庁舎東別館竣工
(鉄筋コンクリート造り地下1階地上5階建)
- 昭和52年7月 議会で「県庁舎の位置を変更する条例」を議決、東公園への移転確定
- 昭和53年11月 県庁舎建設工事着工
- 昭和56年11月 4日に竣工式を行い、16日開庁



福岡県の主要施策（令和2年度）

福岡県では、豪雨災害からの復旧・復興を加速させ、防災減災に全力で取り組むとともに、誰もが住み慣れたところで働き、長く元気に暮らし、安心して子どもを産み育てていくことができる地域社会をつくっていくことにより、地方創生を実現してまいります。

●豪雨災害の復旧・復興、防災減災

- ・被災地での園芸品目の生産に必要な施設・機械の導入等を支援します。
- ・仮住まいを余儀なくされている被災者の恒久的な住まいの確保を支援するため、引越費用や民間賃貸住宅入居時の初期費用を助成します。
- ・地域で防災減災活動のリーダーとなる防災士のスキルアップ研修等を実施します。

●誰もが住み慣れたところで「働く」ことができる地域社会づくり

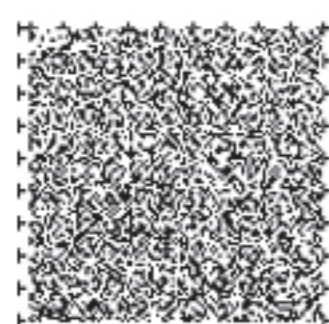
- ・IoT、バイオ、水素といった先端成長産業の育成、拠点化を推進します。今年度は新たに、福岡県ブロックチェーン研究会（仮称）や福岡県宇宙ビジネス研究会（仮称）を設置し、各産業分野への企業の参入を促進します。
- ・新品種のナシ「^{ぎょくすい}玉水」の早期普及と産地形成を図るための技術開発や、首都圏での「福岡の八女茶」ロゴマークを活用したPRを実施し、ブランド力の強化、販売・消費の拡大を図ります。
- ・スマート農林水産業への転換に向けて、有明海におけるノリ漁場の海況情報をリアルタイムに把握できるシステムを導入します。
- ・旅館・ホテル等が実施するバリアフリー化などの施設整備への支援や、広域サイクリングルートの案内板、路面表示の整備など、宿泊税を活用した新たな観光振興施策を展開します。

●誰もが住み慣れたところで「暮らす」ことができる地域社会づくり

- ・「ふくおか健康ポイントアプリ」を活用した健康ポイント事業や、「ふくおかヘルシーメニュー」を活用した料理教室の開催などを通じて、健康づくり県民運動を推進します。
- ・スポーツツーリズムの推進や大規模スポーツ大会等の誘致に官民が連携して取り組む「福岡県スポーツコミッション（仮称）」を設置するとともに、トップアスリートの育成や大規模スポーツ大会の誘致・開催等を支援する「福岡県スポーツ推進基金（仮称）」を創設します。
- ・本県の文化芸術の拠点となる県立美術館のコンセプトや必要となる施設、設備、運営体制等を定めた基本計画を策定します。
- ・県内4か所の運転免許試験場に配置した看護師や保健師の資格を有する安全運転相談員が、高齢運転者やその家族の方からの運転に関する相談対応、安全運転のアドバイスを行うとともに、免許証の自主返納制度等についての周知を図ります。
- ・風力発電の普及を促進するため、メンテナンス技術者を養成する職業訓練のカリキュラム等を検討する協議会を設置するとともに、風力発電産業の最新動向等を紹介するセミナーを開催します。
- ・プラスチックの資源循環を促進するため、県民や事業者へ3Rの取組みを促す「ふくおかプラごみ削減キャンペーン」や、使用済みプラスチックの高度なリサイクル施設を整備する事業者への支援を行います。

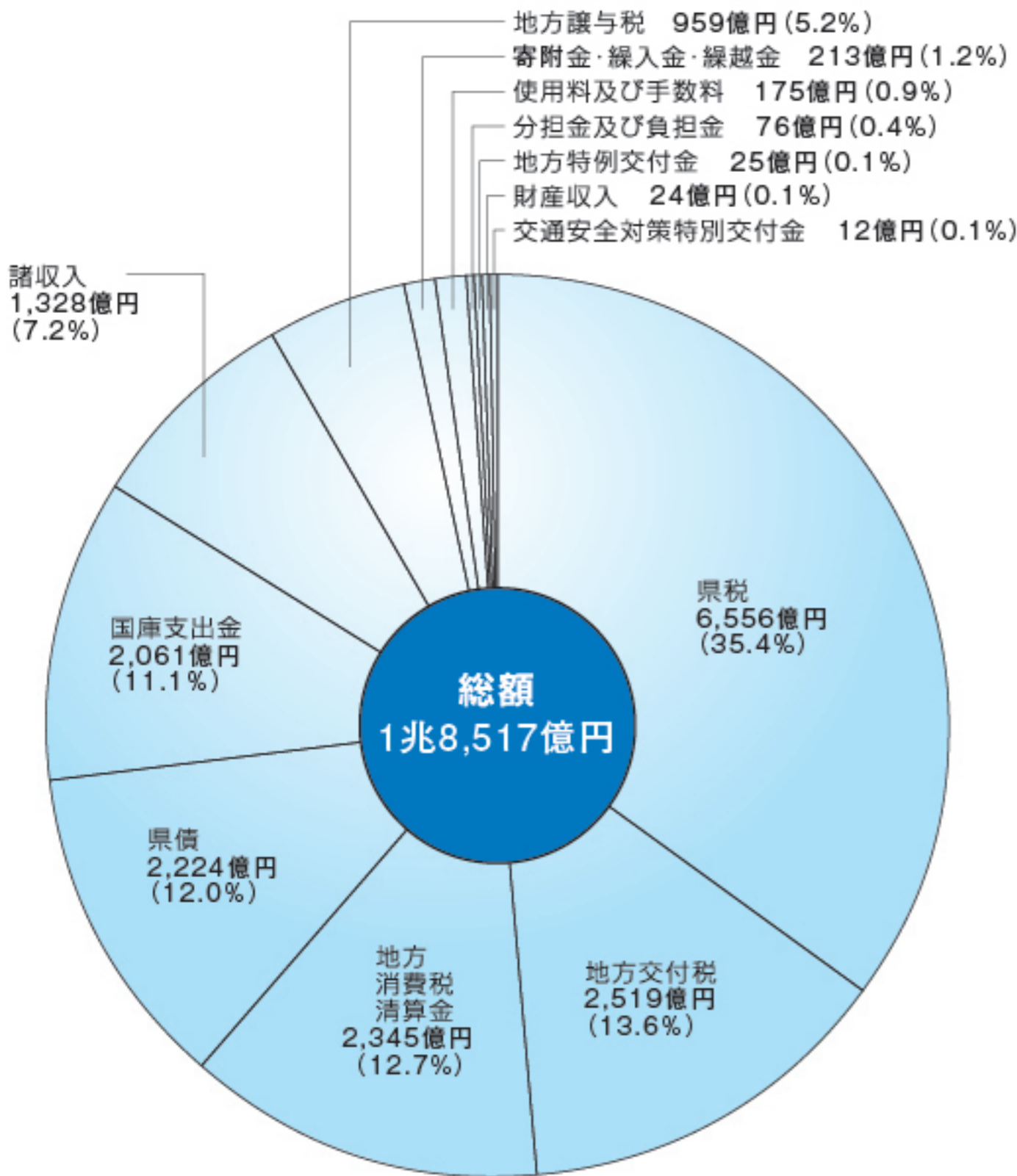
●誰もが住み慣れたところで「育てる」ことができる地域社会づくり

- ・児童虐待防止対策の強化を図るため、児童福祉司の増員等に対応した福岡児童相談所の改修に着手し、児童相談所の体制を強化します。
- ・里親委託を推進するため、NPO等を活用し、里親の新規開拓、里親委託後のフォローアップ等の継続的な支援を行う体制を整備するとともに、里親委託児童等の高校進学、就職に係る費用の一部を助成します。
- ・新生児聴覚検査体制を充実させるため、療育開始までのフォローアップ、相談支援等を実施する「乳幼児聴覚支援センター（仮称）」を設置します。
- ・社会全体で子どもを育む機運を醸成するため、「ふくおか教育月間」（11月）に教育に関するイベントを開催します。



福岡県の財政（令和2年度一般会計当初予算）

歳入



県税

県に納める税金で、県民税や事業税、自動車税などがあります。

地方交付税

地方公共団体が等しくその行政を遂行できるように、国が国税を一定割合によってあん分した額を地方公共団体に交付する税をいいます。

地方消費税清算金

地方消費税を都道府県間で清算する際に他県から払い込まれるお金で、他県に支払う分は歳出予算の諸支出金に含まれています。

県債

県が実施する公共施設の建設事業・災害復旧事業などの財源とするための長期の借入金のことです。

国庫支出金

国が地方公共団体の特定の経費に充てるために交付するもので、国と地方公共団体が共同責任で行う仕事に対する「国庫負担金」、地方公共団体の仕事を国が援助する「国庫補助金」、国の仕事を地方公共団体に委託した場合の「国庫委託金」などがあります。

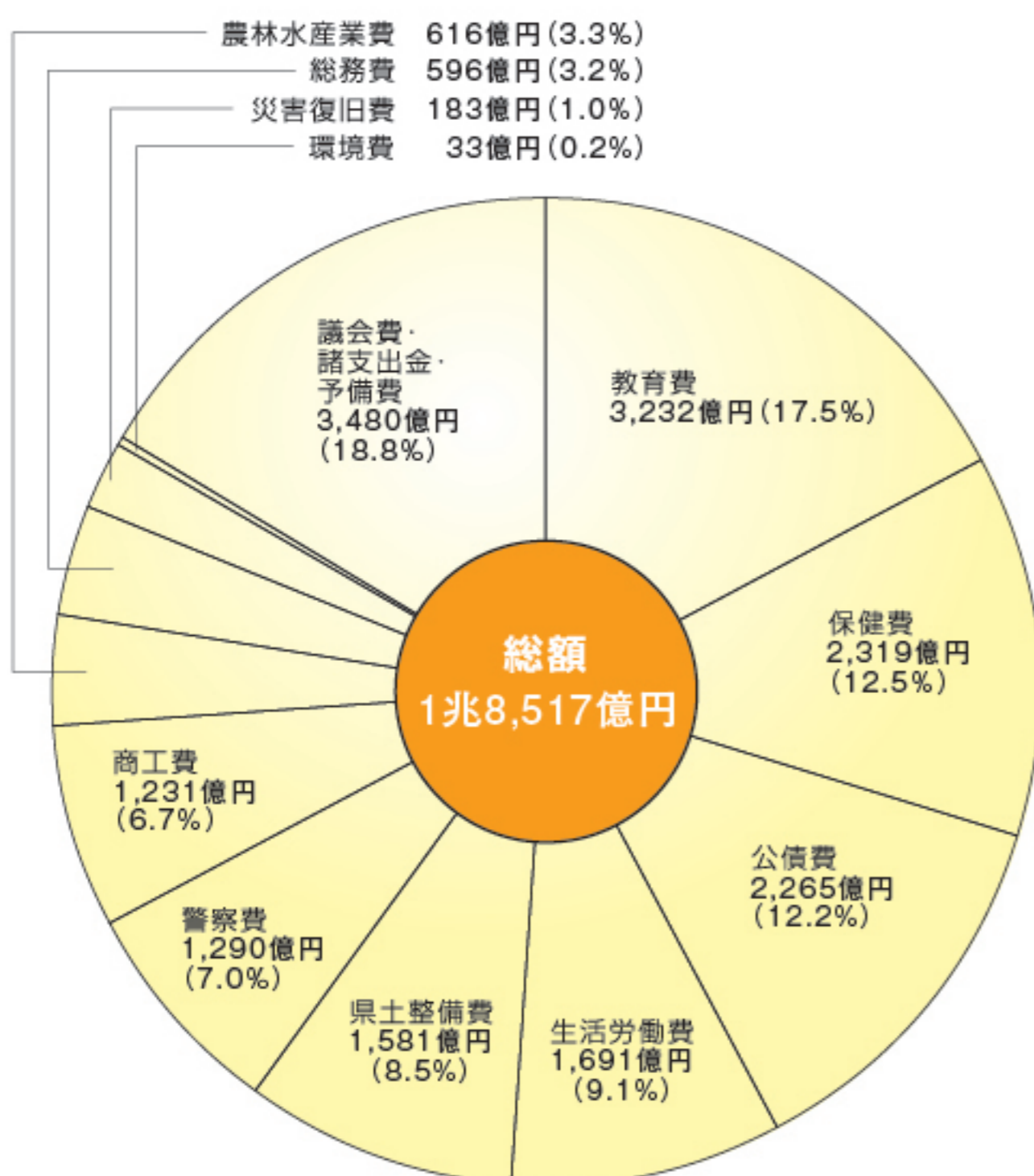
地方譲与税

国税として徴収し、一定の基準によって地方公共団体に譲与する税をいいます。特別法人事業譲与税などがあります。

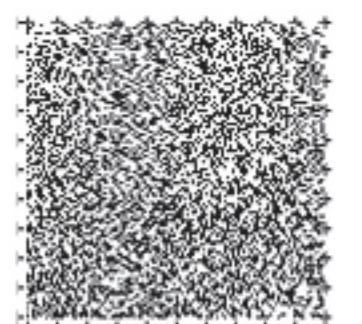


宝くじの収益金は福岡県のさまざまな事業に役立てられています。

歳出

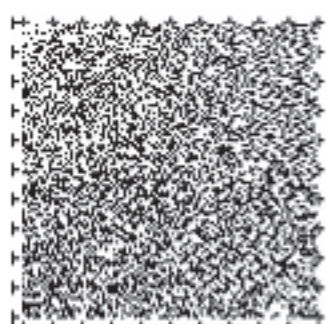


教育費	学校施設の整備、学校の運営などに
保健費	健康づくり、医療の充実、高齢社会対策などに
公債費	県債の元利償還に
生活労働費	障がい福祉・児童福祉、子育て支援、就労支援、文化・スポーツの振興などに
県土整備費	道路、河川、港湾等の整備、県営住宅の建設などに
警察費	治安の維持、交通安全対策などに
商工費	中小企業の支援や先端成長産業の育成・集積などに
農林水産業費	農林水産業の振興、農地の改良などに
総務費	防災対策、選挙、統計の費用などに
環境費	地球温暖化対策、廃棄物対策などに
その他	議会費、災害復旧費などに



福岡県のあゆみ

西暦	西暦	西暦
1871 明治4	1871 明治4	1998 10
1873 6	1873 6	1999 11
1876 9	1876 9	2000 12
1879 12	1879 12	2001 13
1889 22	1889 22	2003 15
1897 30	1897 30	2004 16
1899 32	1899 32	2005 17
1903 36	1903 36	2006 18
1907 40	1907 40	2007 19
1909 42	1909 42	2008 20
1910 43	1910 43	2009 21
1912 大正1	1912 大正1	2010 22
1920 9	1920 9	2011 23
1923 12	1923 12	2012 24
1927 昭和2	1927 昭和2	2013 25
1942 17	1942 17	2014 26
1948 23	1948 23	2015 27
1952 27	1952 27	2016 28
1958 33	1958 33	2017 29
1962 37	1962 37	2018 30
1963 38	1963 38	2019 31
1966 41	1966 41	令和1
1972 47	1972 47	
1973 48	1973 48	
1975 50	1975 50	
1981 56	1981 56	
1984 59	1984 59	
1985 60	1985 60	
1987 62	1987 62	
1988 63	1988 63	
1989 平成1	1989 平成1	
1990 2	1990 2	
1992 4	1992 4	
1994 6	1994 6	
1995 7	1995 7	
1996 8	1996 8	
1997 9	1997 9	



福岡県のすがた

全国から見た福岡県

区分	順位	福岡県	全国	単位	調査年月	資料出所
(土地)						
面積	29	4,987	377,975	km ²	R2.1.1	国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」
(人口)						
人口	9	5,102	127,095	千人	H27.10.1	総務省統計局「国勢調査」
人口増加率	6	0.6	-0.8	%		
世帯数	9	2,201	53,449	千世帯		
人口密度	7	1,023	341	人/km ²		
平均寿命					H27	厚生労働省「都道府県別生命表」
	男	25	80.66	80.77	歳	
	女	21	87.14	87.01		
(経済)						
県内総生産(名目)	8	19,144	549,866	十億円	H28	内閣府経済社会総合研究所「県民経済計算」
一人当たり県民所得	29	2,800	3,217	千円		
農業産出額	15	2,124	91,283	億円	H30	農林水産省「生産農業所得統計」
製造品出荷額等	11	97,384	3,191,667	億円	H30.6.1	経済産業省「工業統計調査」
海上貨物					H30	国土交通省「港湾統計(年報)」
輸出	4	21,987	292,417	千t		
輸入	9	39,135	956,405	千t		
卸売業年間販売額	4	161,558	4,068,203	億円	H28.6.1	総務省・経済産業省「経済センサスー活動調査」
小売業年間販売額	8	56,051	1,380,156	億円		
(学校教育)						
大学(国・公・私)数	6	34	786	校	R1	文部科学省「学校基本調査」
短期大学数	4	18	326			
(労働)						
産業別就業者割合				%	H27.10.1	総務省統計局「国勢調査」
第1次産業	38	2.9	4.0			
第2次産業	37	21.2	25.0			
第3次産業	5	75.9	71.0			
(保健)						
医療施設				施設	H30.10.1	厚生労働省「医療施設調査・病院報告」
(人口10万人当たり)						
病院	14	9.0	6.6			
歯科診療所	3	60.6	54.3			
医療関係従事者				人	H30.12.31	厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」
(人口10万人当たり(従業地による))						
医師	8	302.6	246.7			
歯科医師	3	103.5	80.5			

福岡いろいろ全国ランキング

1位 いちごの販売単価
【福岡県】1,470円/kg
【全国】1,285円/kg
*全国単価は主産県10県の平均
2018年 福岡県農芸振興課調べ

1位 たけのこの生産量
【福岡県】16,199トン
【全国】25,364トン
【全国シェア】24.4%
2018年 特用林産品産量調査(林野庁)

1位 木ろうの生産量
【福岡県】19トン
【全国】41トン
【全国シェア】46.3%
2018年 特用林産品産量調査(林野庁)

1位 洋ラン(切り花)の出荷量
【福岡県】252万本
【全国】1,530万本
【全国シェア】16.5%
2018年 花き生産出荷統計(農林水産省)

3位 のり養殖生産額
【福岡県】152億円
【全国】831億円
【全国シェア】18.3%
2018年 乾海苔共販協議会(全国海苔のり専業推進協議会)

3位 地鶏の出荷羽数
【福岡県】572千羽
【全国】6,520千羽
【全国シェア】8.8%
2018年 独立行政法人家畜改良センター(兵庫牧場調べ)

農林水産業

1位 たんすの出荷額
【福岡県】42.3億円
【全国】225.0億円
【全国シェア】18.8%

1位 花むしろ、ござの出荷額
【福岡県】2.8億円
【全国】5.0億円
【全国シェア】57.4%

1位 ゴム底布靴の出荷額
【福岡県】48.7億円
【全国】78.0億円
【全国シェア】62.4%

1位 ロボット、同装置の部分品等の出荷額
【福岡県】429.7億円
【全国】1,548.6億円
【全国シェア】27.7%

2位 ちょうちんの出荷額
【福岡県】30.3億円
【全国】81.8億円
【全国シェア】37.1%

3位 軽量鉄骨の出荷額
【福岡県】37.5億円
【全国】868.2億円
【全国シェア】4.3%

製造業

1位 外国航路の年間乗降客数(博多港)
【博多港】1,968千人
【全国】9,887千人
【全国シェア】19.9%
2018年 港湾統計(国土交通省)

1位 タイヤの輸出量(博多港)
【博多港】12,115千本
【全国】45,301千本
【全国シェア】26.7%
2018年 貿易統計(財務省)*タイヤの輸出価額も1,438.9億円で、全国1位

1位 きこの輸出量(博多港)
【博多港】419トン
【全国】927トン
【全国シェア】45.2%
2018年 貿易統計(財務省)*きこの輸出価額も1.9億円で、全国1位

1位 鉄道レールの輸出量(戸畑港)
【戸畑港】401,545トン
【全国】467,202トン
【全国シェア】85.9%
2018年 貿易統計(財務省)
*鉄道レールの輸出価額も313.0億円で、全国1位

2位 クルーズ船寄港回数(博多港)
【博多港】229回
【全国】2,867回
【全国シェア】8.0%
2019年速報 国土交通省調べ *外国船社及び日本船社運航クルーズ船の寄港回数

2位 いちごの輸出量(福岡空港)
【福岡空港】317.6トン
【全国】1,237.5トン
【全国シェア】25.7%
2018年 貿易統計(財務省)*いちごの輸出価額も6.7億円で、全国2位

運輸・貿易

1位 たらこの購入数量(1世帯当たり)(福岡市)
【福岡県】1,555g
【全国】689g
2016-2018年平均 家計調査(総務省)
*たらこへの支出金額も6,527円で、全国1位

2位 救急自動車による病院収容所要時間
【福岡県】31.4分
【全国】39.5分
2018年 救急・救助の現状(消防庁)

3位 出生率(人口千人あたり)
【福岡県】8.3%
【全国】7.4%
2018年 人口動態調査(厚生労働省)

1位 さしみ盛合わせへの支出金額(1世帯当たり)(北九州市)
【北九州市】7,707円
【全国】4,835円
2016-2018年平均 家計調査(総務省)

1位 市区町村の審議会等委員に占める女性の割合
【福岡県】32.8%
【全国】26.8%
内閣府調査
(2019年4月1日現在)

3位 経営革新計画承認件数
【福岡県】6,360件
【全国】76,859件
【全国シェア】8.3%
各経済産業局調査(2019年3月末現在)

その他

福岡県の市町村

北九州市、福岡市の2つの政令指定都市を持つ福岡県の人口は、511万113人(※令和元年10月1日現在推計)です。

また、福岡県には29市、29町、2村があり、これら60市町村は地理的、歴史的、経済的特性などから、北九州、福岡、筑豊、筑後の4地域に分けられています。

※人口は、平成27年国勢調査による同年10月1日現在の人口を基礎に、「福岡県人口移動調査」による毎月の人口の増減数を加減して推計したものです。

北九州地域

鉄鋼、自動車、先端半導体、ロボットなどの産業の集積が進み、蓄積された「ものづくり技術」を生かして地域の活性化が図られています。

福岡地域

九州の管理中枢機能や第3次産業の集積が進み、西日本のリーディングゾーンとして発展してきました。九州新幹線や福岡空港、博多港など交通基盤の整備が進んでいます。

筑豊地域

石炭産業に代わる新しい産業として、自動車産業の立地が進み、自動車産業を支える人材育成が活発に行われています。

筑後地域

豊かな自然と農林水産業や地場産業、商工業などの多様な産業を生かし、地域の振興に取り組んでいます。

北九州地域(4市9町)

市町村名	人口(人)	市町村名	人口(人)
北九州市	940,141	遠賀町	18,800
行橋市	71,101	苅田町	36,280
豊前市	24,666	みやこ町	18,934
中間市	40,003	吉富町	6,540
芦屋町	13,547	上毛町	7,216
水巻町	28,002	築上町	17,356
岡垣町	30,929		

福岡地域(11市8町1村)

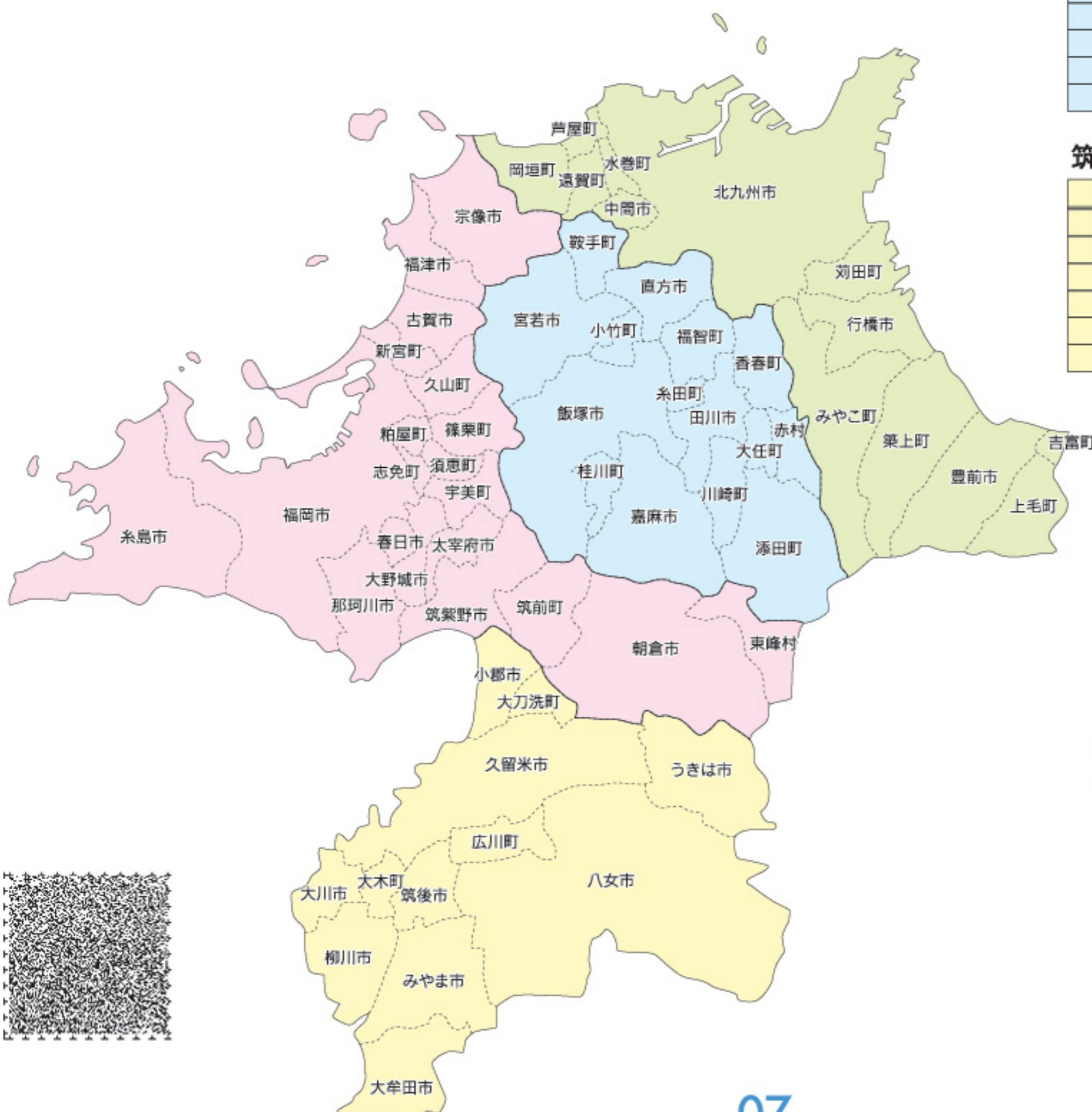
市町村名	人口(人)	市町村名	人口(人)
福岡市	1,592,657	那珂川市	50,204
筑紫野市	102,624	宇美町	37,609
春日市	111,143	篠栗町	30,886
大野城市	101,017	志免町	45,918
宗像市	96,886	須恵町	28,377
太宰府市	72,313	新宮町	32,691
古賀市	59,111	久山町	8,902
福津市	64,763	粕屋町	47,554
朝倉市	49,894	筑前町	29,473
糸島市	98,187	東峰村	1,947

筑豊地域(5市9町1村)

市町村名	人口(人)	市町村名	人口(人)
直方市	55,937	香春町	10,099
飯塚市	126,715	添田町	9,049
田川市	46,611	糸田町	8,598
宮若市	27,182	川崎町	15,370
嘉麻市	35,929	大任町	5,083
小竹町	7,232	赤村	2,836
鞍手町	15,159	福智町	21,641
桂川町	12,936		

筑後地域(9市3町)

市町村名	人口(人)	市町村名	人口(人)
大牟田市	111,562	小郡市	58,517
久留米市	303,246	うきは市	27,821
柳川市	64,705	みやま市	36,214
八女市	61,097	大刀洗町	15,274
筑後市	48,752	大木町	13,932
大川市	33,072	広川町	19,873



福岡県の産業

農業

福岡県の耕地面積は8万300ha(令和元年)で、県土の16%を占めており、うち水田の割合が80%(全国平均54%)と高いのが特徴です。

県では、恵まれた自然条件のもとで、多種多様な農業が営まれており、米の「夢つくし」、「元気つくし」、いちごの「あまおう」、ラーメン用小麦「ラー麦」など全国に誇れる農産物が数多くあります。

今後とも消費者の皆様においしく味わっていただける農産物の生産を推進します。

●全国順位が5位以内の主な農産物

1位	2位	3位	4位	5位
洋ラン(切り花) 種苗・苗木等	小麦 いちご みずな キウイフルーツ ガーベラ(切り花) い草	二条大麦 冬春なす セルリー こまつな かき さく トルコギキョウ 洋ラン(鉢物) はかた地どり	大豆 しゅんぎく ばら	冬春トマト ぶどう いちじく 茶

(平成30年)(いちじくは29年)

※順位は生産量による。ただし、種苗・苗木等、茶は産出額による。

水産業

福岡県では筑前海、有明海、豊前海の特徴の異なる海域と河川・湖沼等の内水面において、多様な漁業や養殖業が行われています。

全国有数の生産を誇るマダイ、ノリ等をはじめ多様な魚介藻類が水揚げされます。

今後とも消費者の皆様においしく味わっていただける新鮮な水産物の生産を推進します。

●全国順位が上位の主な水産物

魚種	福岡県	全国	全国ランク
マダイ	1,904t	16,075t	2位
ガザミ類	219t	2,213t	2位
ノリ養殖	11.3億枚	63.7億枚	3位
イサキ	644t	3,988t	2位

※ノリ養殖は養殖年(10月～翌年4月まで)の数値
※順位は生産量による。

(平成30年)

森林・林業

福岡県の森林面積は約22万4,000haで、県土の45%を占めています。森林は、水源かん養、土砂流出防止などの公益的機能を有しており、県民の安全・安心な生活を営むうえで重要な役割を果たしています。

これらの機能は、林業が持続的に行われることで維持されることから、森林の世代サイクルの回復や木材の需要拡大を進めるとともに、福岡県森林環境税を活用し、公益的機能が長期的に発揮できる森林を目指します。

また、全国有数の生産を誇るたけのこ、ぶなしめじ、えのきたけなど、今後とも消費者の皆様においしく味わっていただける林産物の生産を推進します。

●全国順位が上位の主な林産物

項目	福岡県	全国	全国ランク
たけのこ	6,199t	25,364t	1位
ぶなしめじ	14,039t	117,966t	3位
えのきたけ	5,196t	140,168t	4位

(平成30年)

※順位は生産量による。

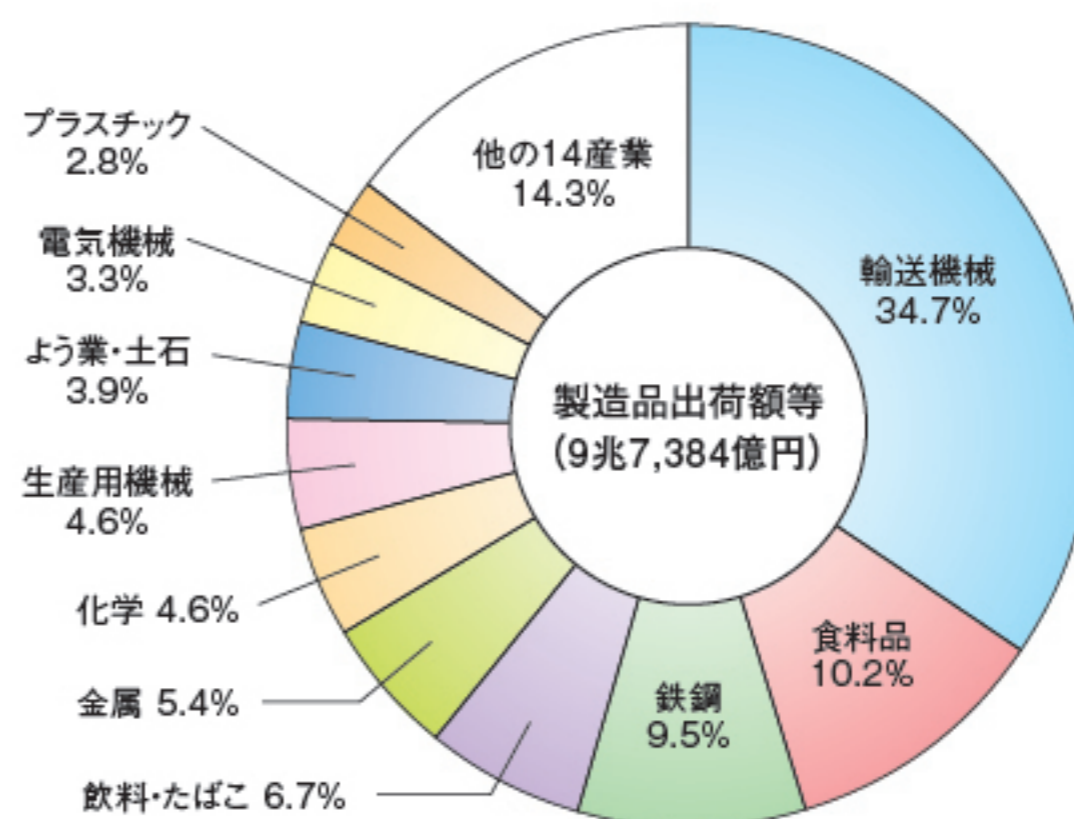
商工業

福岡県の工業は、鉄鋼、石炭・化学等の基礎素材型産業や食料品等の生活関連型産業を中心に発展してきましたが、近年では、自動車関連産業等の加工組立型産業のウエイトが高まっています。

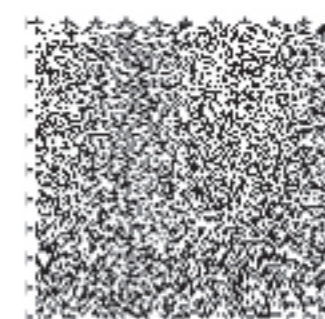
また、商業は、九州全域を市場とした卸売業を中心に発展しており、卸売業の年間販売額は全国第4位、九州・沖縄全体の58.0%を占めています。

今後とも県内経済の発展のため、中小企業の振興と先端成長産業の育成・集積を推進します。

●産業別製造品出荷額等の構成比



(平成29年)



ふくおか自慢の県産品

農林水産物

福岡県は、豊かな山野や海に囲まれ、山の幸、海の幸の宝庫です。どれもこれもおいしさは保証付き。全国に誇るブランド品も数多くあります。

農産物



キウイ作付面積
全国2位
(平成30年)

甘うい

果肉が黄色系で甘みが強いことが特徴の福岡生まれのキウイフルーツ。果肉が緑色の「ヘイワード」も多く栽培されています。



甘柿作付面積
全国2位
(平成29年)

秋王

サクサクした食感で、甘みが強く、種がほとんどないことが特徴の、福岡生まれの甘柿。赤みが鮮やかな「富有」も全国的に有名です。



いちじく作付面積
全国3位
(平成29年)

とよみつひめ

糖度が高く、果肉が肉厚でなめらかな食感が特長の福岡生まれのいちじく。ミネラルや食物繊維も豊富に含んでいます。



青ねぎ

「博多万能ねぎ」は特に有名。東京方面にも、毎日のように空輸されています。



冬春なす生産量
全国3位
(平成30年)

博多なす

濃い紫紺の皮まで柔らかい長なすで、アクが少ないのが特長。年間を通じて生産されています。



いちご作付面積
全国2位
(平成30年)

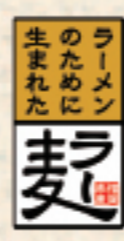
あまおう

15年連続販売単価日本一に輝く、福岡県が全国に誇るトップブランドいちご。県内限定で生産されており、大粒で丸く、鮮やかな赤色が特長。



博多和牛

県内産の良質な稲ワラや飼料用米等を食べて育った和牛で、おいしさと安全・安心を追求しています。



ラー麦

小麦作付面積
全国2位
(平成30年)

細麺が主流の福岡のラーメン用に開発された小麦。コシがあって歯切れが良く、ゆで伸びしにくいのが特長。



福岡の八女茶

全国的に広く知られる「福岡の八女茶」。中でも、伝統的な製法で生産される「八女伝統本玉露」は、平成27年に国の地理的表示(GI)保護制度の第一弾として、登録されました。



はかた地どり

水たきやがめ煮といった郷土料理に合うように県が開発した「はかた地どり」はコクとうまみ、歯応えが抜群。また、その胸肉は認知機能の一部をサポートする機能性表示食品として認められました。



トルコギキョウ生産量
全国3位
(平成30年)

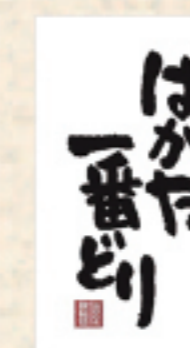
トルコギキョウ

花びらが愛らしくピンクや紫など、カラーバリエーションも豊富。ブライダル関連など、需要が高まっています。



夢つくし

県で初めて開発された品種。光沢ともちもちの食感、味の良さが自慢で、ブランド米としての評価も高い県産米です。



はかた一番どり

「はかた一番どり」は、うまみ成分「イノシン酸」が豊富で、から揚げ、焼き鳥など、色々な料理に合います。



キク生産量
全国3位
(平成30年)

キク

全国でも有数のキクの産地、福岡県。中でも八女の電照菊が有名です。色や形のバリエーションが増え、アレンジメントやブライダル用にも人気が出ています。



元気つくし

夏の暑さに強く高品質な品種。一粒一粒がしっかりとツヤと粘りがあり、冷めてもおいしいと評判です。

実りつくし

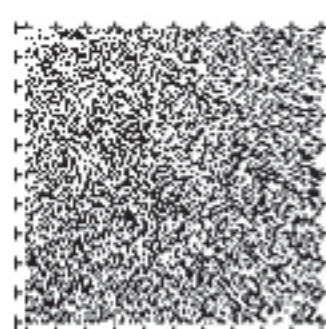
夏の暑さに強く、高品質でおいしいお米をたくさん実らせることから「実りつくし」と名付けられた中食・外食向けの新しい福岡のお米です。

募集中!

- ①ふくおか地産地消応援ファミリー
県産農林水産物を積極的に購入する家庭を募集し「応援ファミリー」として登録
- ②ふくおか地産地消応援の店
県産農林水産物を積極的に使用する飲食店、菓子店、直売所等を募集し、「応援の店」として認定
- ③ふくおか農林漁業応援団体
県産農林水産物の消費拡大につながる活動や、農山漁村地域での社会貢献活動を実施する企業、大学、NPOを募集し、「応援団体」として登録



【問い合わせ】食の安全・地産地消課 TEL 092-643-3575 FAX 092-643-3573
申込み方法などはこちら→ <http://f-ouen.com/> 福岡のおいしい幸せ 検索



林産物



たけのこ生産量
全国1位
(平成30年)

たけのこ

全国のたけのこの生産量の約24%は福岡県。北九州合馬地区や八女地域など、全国に誇る名産地があります。



ぶなしめじ生産量
全国3位
(平成30年)

ぶなしめじ

和・洋・中と幅広い料理にマッチするきのこ。「香りまつたけ、味しめじ」といわれる特有の風味とうまみが自慢。県内では大木町での生産が盛んです。

水産物



かき三類漁獲量
全国2位
(平成30年)

豊前本ガニ

豊前海は日本有数のワタリガニ(ガザミ)の産地。濃厚なうまみが特長で、特に身とミノと卵が詰まった初冬のメスは絶品です。



のり養殖生産量
全国3位
(平成30年)

福岡有明のり

有明海でとれるノリは、高級ノリとして有名。豊かな香りと口溶けの良さ、舌の上に広がるうまみは格別です。



鐘崎天然とらふく

ふくの漁獲量が全国でも有数の福岡県。中でも高級魚として名高いトラフグは、クセのない淡白な味わいと独特の歯応えが人気です。



かき牡蠣

「豊前海一粒かき」は身入りがよく、濃厚な味が特長のブランド牡蠣。海辺のかき小屋が人気の「糸島カキ」や「唐泊恵比須かき」も有名。



いっぽんやり一本槍

筑前海の漁師が一本一本つり上げたケンサキイカ。身が透明でコリコリした歯応えと独特の甘みが特長です。

まごころ製品

県では、働く障がいのある人の収入向上を図るため、障がいのある皆さんがつくる製品(パン、お菓子、縫製品、木工品など)や提供するサービス(清掃、除草、印刷、クリーニングなど)を「まごころ製品」と名付けて販売促進に取り組んでいます。



「農業」と「福祉」の連携で生まれた農産物等を販売する「農福連携マルシェ」



まごころ製品の一例



「まごころ製品」ロゴマーク



障がい者応援まごころ企業シンボルマーク

1年間に10万円以上の「まごころ製品」を購入した企業等を「障がい者応援まごころ企業」として認定

【問い合わせ】

(まごころ製品)障がい福祉課
TEL 092-643-3264 FAX 092-643-3304
(まごころ企業)新雇用開発課
TEL 092-643-3594 FAX 092-643-3619

ふくおかの酒「ふくさけ」

豊かな米と清流の恵み

福岡県は、古くより酒づくりが盛んで、特に筑後川中流域の「城島」地区は、多くの酒蔵が建ち並び、かつては灘、伏見に並ぶ酒どころとして数えられました。

その理由としては、古くより稲作が行われてきた西日本有数の米どころであること、そして九州地方最大の河川である筑後川に加え、矢部川や遠賀川といった一級河川が流れ、酒づくりに欠かせない豊かな水に恵まれていることが挙げられます。

現在でも、代表的な酒造好適米「山田錦」は全国有数の生産量を誇っており、県育成の酒米「夢一献」、国育成の「吟のさと」の生産も盛んに行われています。

県内に約70ある酒蔵では、これらの県産酒米を使用した日本酒に加え、麦焼酎を中心とした多種多様な焼酎が醸されています。



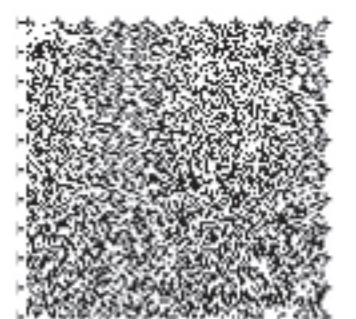
県内で多く栽培される「山田錦」



酒どころ城島の町並み



飲酒運転は犯罪です。飲酒運転は絶対しない、させない、許さない、そして見逃さない。



<http://www.fukuoka-sake.org/>

福岡県酒造組合

検索

【問い合わせ】福岡の食販売促進課 TEL 092-643-3514 FAX 092-643-3531

福岡県の伝統工芸品～歴史と風土が育みました～

経済産業大臣指定伝統的工芸品（7品目）

この指定は、経済産業大臣によって定められた要件（主として日常生活で使用、主要工程が手作り、100年以上前から続く技術や技法など）を持つ工芸品に与えられます。

福岡県内では7品目がこの指定を受け、伝統にふさわしい完成度の維持に努めています。



1 博多織 (はかたおり)

780年程前に宋にわたった博多商人が伝えたのが始まりです。

平織の博多織は、締め心地が良く「キュッキュッ」という絹鳴りは品質の良い博多織の代名詞ともいわれています。

主産地：福岡市

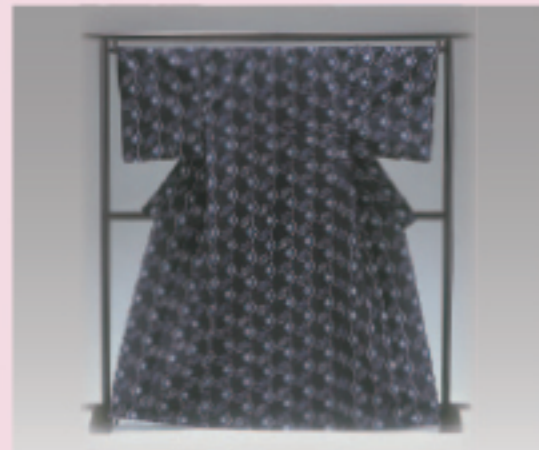


2 博多人形 (はかたにんぎょう)

約400年前に瓦職人の一人が趣味で焼いた素朴な土人形が始まりといわれています。

伝統にとらわれない斬新な発想で、国内ばかりでなく海外にも輸出されています。

主産地：福岡市



3 久留米絨 (くるめかすり)

江戸時代後期に久留米の女性、井上伝が考案しました。

深い藍色の中の美しい模様柄と自然素材の素朴な味わいが魅力で、日本全国に知られています。

主産地：久留米市、筑後市、広川町



4 小石原焼 (こいしわらやき)

素朴でぬくもりがあり、九州の民陶の中でも名高い焼物です。

17世紀頃から創り始められたといわれ、飛び甕、刷毛目、流し掛けなど独特の技法に特徴があります。

主産地：東峰村



5 上野焼 (あがのやき)

李朝陶工の尊楷が17世紀初めに福智山山麓に窯を開いたのが始まりです。

上品な薄づくりが多く、茶道にふさわしい名陶として人気があります。

主産地：福智町



6 八女福島仏壇 (やめふくしまぶつだん)

1821年、遠渡三作という大工が夢でみた壮麗な楼閣をヒントに製作したといわれています。

すみずみまで金箔を使用した八女福島仏壇は、作りが精巧で華麗であることが特徴です。

主産地：八女市



7 八女提灯 (やめちょうちん)

1816年頃、荒巻文右衛門が「場提灯」と称して、草花などを描いた素朴な提灯を作ったのが始まりとされています。

風雅な情緒味に富んでおり、広く全国に出荷されています。

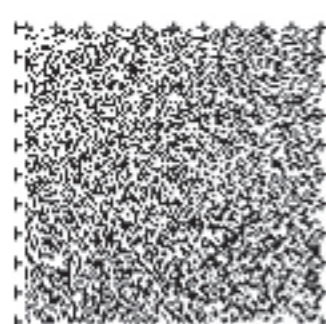
主産地：八女市

「伝統的工芸品」の指定には

- 1.主として日常生活で使われるもの
 - 2.製造過程の主要部分が手作り
 - 3.伝統的技術または技法によって製造
 - 4.伝統的に使用されてきた原材料
 - 5.一定の地域で産地を形成
- 以上の要件が必要とされています。

伝統工芸品はやみマップ

(主な生産地を示しています。)



1 博多織	22 城島鬼瓦
2 博多人形	23 筑後和傘
3 久留米絨	24 八女手漉和紙
4 小石原焼	25 鍋島緞通
5 上野焼	26 八女石灯ろう
6 八女福島仏壇	27 八女竹細工
7 八女提灯	28 八女矢
8 孫次凧	29 八女和ごま
9 八朔の馬	30 赤坂人形
10 津屋崎人形	31 きじ車
11 福岡積層工芸ガラス	32 掛川
12 博多曲物	33 大川総桐箆
13 博多鉢	34 大川彫刻
14 博多張子	35 大川組子
15 博多独楽	36 柳川まり
16 木うそ	37 柳川神棚
17 杷木五月節句幟	38 八女すだれ
18 英彦山がらがら	39 博多おきあげ
19 棕櫚箆	40 天然樟脳
20 久留米おきあげ	41 今宿人形
21 藍胎漆器	

福岡県知事指定特産工芸品・民芸品 (34品目)

この指定は、福岡県で製造される郷土色が豊かで、しかも一定の伝統性を有する(技術・技法が50年以上の歴史があり今日まで継続など)工芸品・民芸品に与えられます。現在、34品目が指定され、福岡県内のみならず、日本中の人々に愛されています。



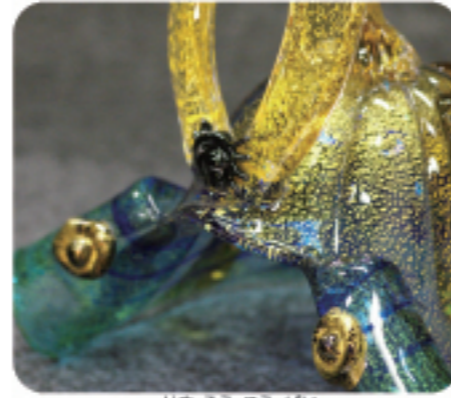
8 孫次風
地域の伝承を遊び心とともに



9 八朔の馬
次世代の健勝を願う、素朴な贈り物



10 津屋崎人形
「素朴さ」と「重厚さ」で愛される人形



11 福岡積層工芸ガラス
透き通り重なりあう美しさ



12 博多曲物
日本人が重用してきた生活道具



13 博多鉄
刀鍛冶に始まる伝統と技の集大成



14 博多張子
昔ながらの縁起物



15 博多独楽
曲芸を生んだ精巧な作り



16 木うそ
天神様の使い鳥



17 杷木五月節句幟
筑後の節句を飾る、勇壮な幟



18 英彦山がらがら
生活を守り続ける日本最古の土鈴



19 棕櫚箒
日常に根ざした「生活用品」



20 久留米おきあげ
押し絵で知られる布の文化



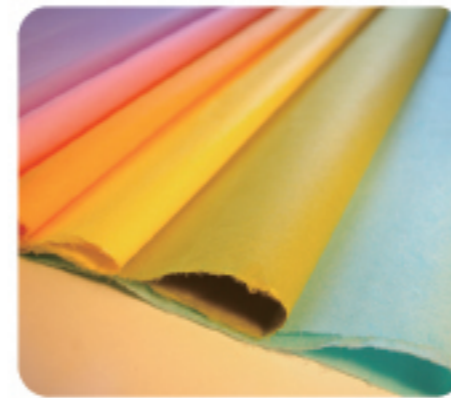
21 藍胎漆器
丈夫で美しい日用品



22 城島鬼瓦
日本家屋の屋根を飾る、威しい形相



23 筑後和傘
繊細な匠の技が生み出す美しさと実用性



24 八女手漉和紙
耐久性に富んだ強靱な和紙



25 鍋島緞通
日本の気候にふさわしい敷物



26 八女石灯ろう
凝灰岩ならではのおもむき



27 八女竹細工
長く愛される実用品



28 八女矢
矢飛びの良さと美しさ



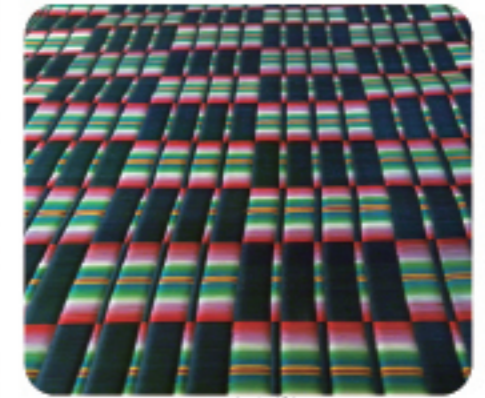
29 八女和ごま
大きくて「ハソ」が特徴



30 赤坂人形
素朴であたたかい土人形



31 きじ車
九州を代表する木製の玩具



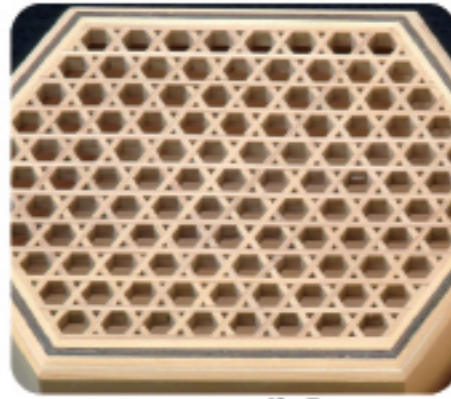
32 掛川
い草の爽やかな香りと過ごしやすい足触り



33 大川総桐箆寄
桐の特性が活かした職人技



34 大川彫刻
彫りの力強さと美しさ



35 大川組子
緻密な細工が描く木の紋様



36 柳川まり
女の子の初節句を飾る、愛情のかたち



37 柳川神棚
繁栄を願う庶民の心





38 八女すだれ
万葉集にも詠まれた風情ある調度品



39 博多おきあげ
受け継がれる博多の押絵

ここでご紹介している福岡県の伝統工芸品は、福岡県庁11階「福岡よかもんひろば」とアクロス福岡2階「匠ギャラリー」で実際にご覧いただけます。みなさんぜひお越しください。

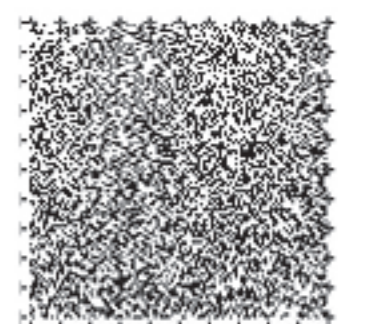
 県庁11階物産観光展示室 福岡よかもんひろば YOKAMON HIROBA		 アクロス福岡・匠ギャラリー ACROS FUKUOKA	
県内の祭りをデザインした博多織タペストリーや伝統工芸品等の常設展示、触って学べるコーナーに加え、企画展やイベントを随時開催しています。大川インテリアにふれてくつろげるラウンジやカフェも併設しています。 https://yokamon-hiroba.jp		伝統工芸品の常設展示とその制作風景などをビデオ上映しています。また、週替わりで県内民芸作家による作品展も開催、匠による手仕事の魅力を紹介します。	
所在地	福岡市博多区東公園7-7 福岡県庁11階	福岡市中央区天神1-1-1	アクロス福岡2階
利用可能時間	8:30~17:15	10:00~18:00	
休日	土・日・祝日及び年末年始	年末年始	



40 今宿人形
暮らしに密着した民俗人形



40 天然樟脳
森がくれたやさしい香り



【問い合わせ】観光政策課 TEL 092-643-3454 FAX 092-643-3431

福岡県の代表的な祭り

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、令和2年度は一部中止又は延期となっています。

鬼夜 (久留米市)

■ 時期 : 1月7日



「鬼夜」は、1600年余りの伝統があり、日本三大火祭りの一つに数えられるとともに、国の重要無形民俗文化財に指定されている祭りです。大晦日の夜から正月7日までの「鬼会(おにえ)」の最終日に行われ、行事を飾る大松明廻しは、直径約1m、全長13m、重さ1.2トン、6本の大松明が締め込み姿の人たちによって支えられ、火の粉を散らしながら本殿の周りを勇壮に廻ります。

川渡り神幸祭 (田川市)

(令和2年度中止) ■ 時期 : 5月第3土曜日とその翌日の日曜日



風治八幡宮 川渡り神幸祭は、県の無形民俗文化財第1号に指定されており、約500年続く筑豊地区を代表する祭りです。運行する神輿では日本最大級の大神輿を先頭に、幟山笠が彦山川を渡り、若衆が水を掛け合います。この勇壮で、絢爛豪華な川渡り神幸祭が終わると、筑豊はもう夏。この祭りを合図とするかのように、田植えが始まります。

博多祇園山笠 (福岡市博多区)

(令和2年度延期) ■ 時期 : 7月1日~15日



770年以上の伝統があり、国の重要無形民俗文化財に指定されている、博多を代表する勇壮な夏祭りで、平成28年12月にユネスコ無形文化遺産に登録されました。福岡の博多部を中心に行われ、期間中は街の各所に「飾り山」が飾られます。クライマックスは15日早朝の「追い山」で重さ1トンもの「昇き山」を担いだ、揃いの法被に締め込み姿の男たちが博多の街を駆け抜けます。「オイサツ、オイサツ」の勇壮なかけ声が響き、博多の町に夏本番を告げます。

小倉祇園太鼓 (北九州市小倉北区)

(令和2年度中止) ■ 時期 : 7月第3土曜日を挟む3日間(太鼓共演大会は、第3土曜日)



映画「無法松の一生」でも知られ、400年の歴史を持つ勇壮・優美な太鼓祇園で、県の無形民俗文化財に指定されています。まさにその名のとおり勇壮な太鼓の音が主体の賑やかな祭りで、両面打ちの太鼓の響きは腹の底にこたえる感覚を人々に与えます。賑やかなジャンガラ(摺り鉦)と全国的にも珍しい両面打ちによる太鼓の音が、夏の小倉を祭り一色に染めます。

おおむた大蛇山まつり (大牟田市)

(令和2年度延期) ■ 時期 : 7月第4土曜日



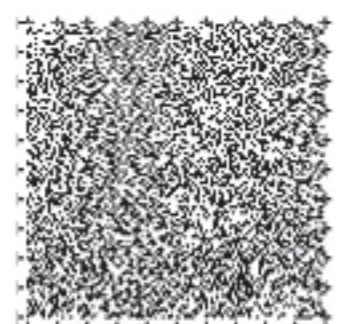
毎年、7月下旬に開催される筑後地方を代表する夏まつり。各地区から繰り出された長さ10m以上もある大蛇山が火煙を吹きながら街を練り歩く姿は圧巻です。祇園六山巡行、港まつり、一万人の総踊り、花火大会など期間中は約40万人の人出で賑わいます。

戸畑祇園大山笠 (北九州市戸畑区)

(令和2年度中止) ■ 時期 : 7月第4土曜日を挟む3日間



国の重要無形民俗文化財に指定され、昼は幟山笠、夜は提灯山笠が楽しめる祭りで、平成28年12月にユネスコ無形文化遺産に登録されました。昼は4基の大山笠が古式ゆかしい幟旗12本を立てて街を練り歩き、夜は1基につき309個の提灯を12段に重ね、高さ10メートル、重さ2.5トンの提灯大山笠に姿を替えます。8基の山笠が一堂にそろう大山笠競演会は、見る人の心を魅了します。



福岡県の広報・広聴事業



[広報事業]

県では、県民の皆さんに県政への理解を深めてもらうため、県政の重要課題や諸制度などの情報を広報紙(誌)やテレビ・ラジオ番組、ホームページなどでお知らせしています。

●各戸配布広報紙「福岡県だより」(年6回奇数月発行)

県の重要課題、重点施策、県政の動き、お知らせ、地域の話などを分かりやすく掲載し、県内のご家庭に配布する広報紙です。

また、視覚に障がいがある人向けに、「福岡県だより」録音版・音声コード版・点字版を作成し、希望者に配布しています。

●広報誌「グラフふくおか」(年4回発行)

県の魅力、地域の見どころ、県議会だよりなどを、写真を主体に分かりやすく掲載したグラフ誌です。また、視覚に障がいがある人向けに、「点字ふくおか」を作成し、希望者に配布しています。

●新聞紙面広告

定期広告「福岡県からのお知らせ」(年6回、偶数月第3日曜日に4紙に掲載)の他、県政の重点施策について随時掲載しています。

●テレビ番組

番組名	放送局名	放送日
飛び出せ! サークル「ふくおか研」	テレQ	毎週土曜日 20:54~21:00

※字幕放送を行っています。

●ラジオ番組

番組名	放送局名	放送日
福岡県だより	FM福岡	毎週月・木曜日 9:35~9:40

●ホームページ・SNS

- 福岡県ホームページ
- ふくおかインターネットテレビ



県政ニュースや知事記者会見、広報テレビ番組、観光情報などを動画配信しています。YouTubeチャンネル、Facebookページでも配信しています。

- 福岡県庁Twitter
公式アカウント



- 福岡県庁LINE
公式アカウント



[広聴事業]

県では、皆さんの意見・提案などを県政に反映させるため、さまざまな広聴事業を行っています。

●知事のふるさと訪問～福岡県の未来を語ろう～

知事が県民の皆さんの声を県政に生かしていくため、県内各地に出向いて、県民の皆さんの活動にふれ、特定のテーマに関し県民の皆さんと意見交換をします。

●県政提案メール

県政に対する意見・提案などをインターネットなどで幅広くお聴きしています。いただいたご意見等は、関係部署に送付するなど県政運営に反映させるよう努めています。

また、県のホームページにおいて、皆さんから寄せられたご意見・ご提案及び回答の一部を掲載しています。

●県政モニター制度

県内在住の18歳以上の方400名に、約1年間県政モニターになっていただき、県政についての意見・提案などをお聴きする制度です。毎年募集をしています。

●ふくおか県政出前講座

県政についての理解を深めていただくために、県職員が皆さんの地域に出向いて、県の仕事についてわかりやすく説明します。おおむね20人以上の県民の皆さんが集まる集会などを対象としています。

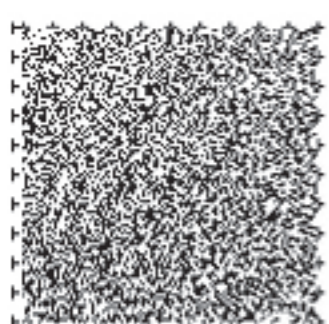
テーマメニューは、福岡県ホームページでご覧いただけます。



●県民相談

県内各地域に県民相談窓口を設けて、県政や県民生活に関する意見や要望、問い合わせ等の相談に応じています。

また、日常生活での争いやもめ事の解決を図るため、弁護士による無料法律相談(予約制)も行っています。



九州の連携する姿を分かりやすく国内外にPRするため、「九州ロゴマーク」を作成しました。「のれん」をモチーフに、「九」「州」「一」の文字を組み合わせ、「九州はひとつ」を表現しています。



編集/発行
福岡県総務部県民情報広報課

〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7 TEL(092)643-3103
FAX(092)643-3107